

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会
夏期全国研修会「はじめのいっぽ 2025」

幼児への支援



令和7年8月5日



下関市立名陵小学校
通級指導教室幼稚部
野村加奈子

1. はじめに

2. 初回相談での実態把握

- ①「相談資料」から
- ②「ことばのテスト絵本」の利用
- ③保護者から
- ④在籍園から
- ⑤関連機関から

3. 検査による実態把握

- ①理解語彙
- ②構音
- ③コミュニケーション
- ④言語全体
- ⑤発達全体

4. 観察による実態把握

5. 指導方針

6. 事例

7. 通級指導教室幼稚部担当として大切にしたいこと

8. おわりに



1. はじめに

昔と今



- ▶ 昭和 → 平成 → 令和
- ▶ 特殊教育 → 特別支援教育
インクルーシブ教育 → ICT機器の利用
- ▶ 個人の能力を伸ばす→豊かな生活→関係性の中で
- ▶ ことばの教室 → 通級指導教室
- ▶ 幼稚園教育要領
保育園保育指針 → 幼稚園教育要領
幼保連携型認定こども園教育・保育要領
(平成29年告示)

こども家庭庁
(R5.4~)



指導時間は
45分～1時間
程度の指導

週1～月1

	月	火	水	木	金
1 8:40 ~ 9:25					
2 9:30 ~ 10:15					
3 10:35 ~ 11:20		巡回相談 園訪問 教室相談			
4 11:25 ~ 12:10	教室研修 教室会議 ケース会議				
5 13:45 ~ 14:30	13:15- 14:00		13:15- 14:00	13:15- 14:00	13:15- 14:00
6 14:35 ~ 15:20					
7 15:30 ~ 16:15					

2. 初回相談の実態把握

①「相談資料」（別紙）幼児用

- ・ 生育歴
- ・ 気になる点
- ・ 家族構成・環境・生活
- ・ 保護者からみた子供の姿
- ・ 子供の好きなこと、好きなもの
- ・ 保護者の思い



※ 定型発達を知っておく

2. 初回相談の実態把握

- ### ②「ことばのテストえほん」（日本文化科学社）の利用
- 短時間に簡単にどこでも可能

検査場面は

- ▶ リラックスした雰囲気配慮
- ▶ テストを実施できる状況作り
- ▶ 教室環境
 - 刺激は少なく
(光・音・掲示等々.....)
- ▶ 同伴保護者が入り込みすぎないような席に
- ▶ 入室に抵抗のあるケースは
 - いろいろなパターンの準備



「ことばのテストえほん」を活用して その1

- ▶ 単語理解
- ▶ 用途理解
- ▶ 集中力
- ▶ 視線
- ▶ 傾聴態度
- ▶ 指差し
- ▶ 発語
- ▶ 姿勢

「ことばのテストえほん」を活用して その2

- ▶ 聴力選別
 - ・ ・ ・ ・ かぜ、滲出性中耳炎
 - ・ ・ ・ ・ 生活の中での聴こえは・ ・ ・ ・
- ▶ 囁き声・ ・ ・ ・ 無声〔小さい声（有声）ではない〕
- ▶ 用途理解
- ▶ 単語理解
- ▶ 集中力
- ▶ 傾聴態度
- ▶ 姿勢
- ▶ 視線

「ことばのテストえほん」を活用して その3

- ▶ 発音
- ▶ 被刺激性
- ▶ 発音の誤りを気にしている？
- ▶ 数概念
- ▶ 色の名前
- ▶ 発語
- ▶ 理解語彙
- ▶ 吃音（単語レベル）
- ▶ 表現方法（手振り身振り）
- ▶ 視線
- ▶ 指示に従う？ マイペース？

「ことばのテストえほん」を活用して その4

- ▶ 言語表現
- ▶ 視点
- ▶ 視線
- ▶ 質問に対して
- ▶ 選択肢を出すと・ ・ ・ ・
- ▶ 答え方・ ・ ・ ・ 単語レベル
文で説明
- ▶ 気持ちの表現
- ▶ 自分だったら・ ・ の表現
- ▶ 「正解」にこだわる
- ▶ SST

「ことばのテストえほん」を活用してのまとめ^{その1}

- ▶ 聴力
 - 口元を見る
 - 聞き返が多い
 - 中耳炎・ ・ ・ ・ 滲出性中耳炎
- ▶ 吃音
 - 連発（繰り返す）
 - 伸発（伸ばす）
 - 難発（最初の音が出にくい）
 - 随伴運動
 - 頻度
 - 意識
- ▶ 声の様子
 - 嚔声（声帯）
 - 鼻声（鼻漏音）
 - のどが詰まったような発声（声門破裂音）



「ことばのテストえほん」を活用してのまとめ^{その2}

▶ 発音 器質性 → 医療の必要性は？

……紹介できる専門医を知っておく→情報提供



機能性
運動性

会話明瞭度（田口恒夫著『言語障害治療学』……医学書院）

- ①よくわかる
- ②ときどきわからない語がある程度
- ③聞き手が、話題を知っていて聞いていれば
どうやらわかる程度
- ④ときどきわかる語があるという程度
- ⑤全く了解不能

「ことばのテストえほん」を活用してのまとめ^{その3}

ことばの発達

発話量

話の道筋

応答の合理性

表現の豊かさ、幼さ



コミュニケーション能力

環境の適応

場面の慣れ具合 過敏性

態度

緊張度 不安度 反応 姿勢 発話意欲 視線

場に応じた反応 不規則な発言や不自然な体の動き

2. 初回相談の実態把握

③保護者から

相談場面環境
整理整頓された教室
明るい教室

柔らかい表情で
難しい顔をしない
受容



担当者が語るのではなく、まず保護者の思いを話してもらう

……担当者が話しすぎない

（保護者が話したくなるような雰囲気作り・ことばかけ）

保護者対応 ^{その1（保護者と接するにあたって）}

▶ 保護者を否定しない、おどさない

……保護者が否定されたと感じると心を開きにくい
聞く耳を持たない
話したくない

▶ 保護者が「この人は味方だ」と思ってもらえる存在

……聞いてほしい
話したい

▶ 保護者のタイプに合わせた対応

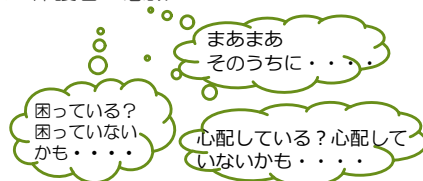
……役者になろう、パターンはいろいろ



※ 保護者から丁寧な聞き取りをして 保護者の話を整理

保護者対応 その2（保護者から聞く）

▶ 保護者の意識



- ▶ 子どもの実態と保護者の思いと・・・
- ▶ 保護者の視線から
- ▶ 保護者は保護者の立場で子を思う気持ちが強く大きくある
- ▶ 保護者の思いに寄り添ってどういうこと？
形だけにならないように・・・
- ▶ 保護者は相談場面にどういう状況でいるのか



保護者対応 その3（保護者に伝える）

- ▶ どんなことばで伝えると伝わるか・・・
- ▶ こちらの思いが正確に伝わっているか
・・・丁寧につたえたつもりでも・・・
- ▶ こちらの説明に対しての反応は？
表情は？
視線は？
発言は？



保護者対応 その4（まとめ 振り返り）

- ▶ 相談のまとめは・・・
子供の实態の伝え方
保護者の思いの整理
今後の見通し



- ▶ 保護者がまた利用したい・・・会いたい・・・♡
来てもいいかな・・・
と思えるかな・・・
- ▶ 保護者にとって来室が意味のあるものだったと思えたかな・・・

通級指導教室幼稚園部担当者として
大切にしていること
（保護者にとって）



初回の保護者と子供との出会いを大切にしたい

主訴を知る場面

広い視野で子どもをとらえ、
実態や課題を見極めることが大切
子どものもっている力を知り、
子どもの全体像を把握
子どものもっている力を充分発揮するために、
どんな指導・支援が必要か



様々な場面で 保護者対応

- 通級の提案→利点、見通し、指導内容
- 子どもの発達状態の説明
安心なところ、興味があるところ、得意なところ、好きな分野
あまり興味をもちにくいところ、苦手意識があるところ、
- 家でできること→どんな場所でも誰とでもできるようになっていく→本物の力
「いつでも どこでも だれとでも」 (〽)/
- 園とのつながりを強くするために 園での出来事の解釈
- 他機関への紹介にあたっては丁寧に説明
- 就学について
保護者が自分自身で考えていくことができるように
情報提供、考えていることの整理、情報の整理



④ 在籍園からの情報収集・参観

- ▶ 主訴（担任が心配していること）
- ▶ 身体的・知的な障害の有無
- ▶ 長所・短所
楽しんでること 夢中になって
いること
- ▶ 集団行動
一斉指導、ルールや約束や順番、場に不適切な言動
- ▶ 活動場面
参加状況、態度、意欲、集中力・持続力、注意力
話の聞き方、話し方
- ▶ 獲得事項の定着
既習事項の理解・定着
- ▶ 友達とのかかわり
- ▶ 基本的な生活習慣
整理整頓、忘れ物、食事、着替え、清潔



園訪問

(1) 通級児在籍園への園訪問



(2) 必要時の園訪問

個別での課題から集団での様子を知りたいとき
就学相談にかかわるとき

- ▶ 通級児の園の集団での様子を知る
- ▶ 集団の環境を知り、その子にとって、うまくできそうな方法を探る

園の特徴

園が大事にしていること

力を入れているところ

園の雰囲気

⑤ 他機関との連携

医療	小児科	心理	発達検査	診断
	耳鼻科	中耳炎	聴力検査	
	口腔外科	口蓋裂	粘膜下口蓋裂	鼻咽腔閉鎖機能不全
	歯科	舌小帯		
療育	通園			
	放課後デイ	他		
保健師	健診	親子教室	家庭訪問	幼児発達相談
保健所	相談室（小児科医・臨床心理士）			
	子育て支援センター	親子広場		



※利用できる機関を把握し紹介できるように準備しておく

・・・パンフレット、連絡先、連絡時間帯、場所、利用料

⑤ 他機関との連携（教育関係）

- ▶ 特別支援学校 相談室
- ▶ 聴覚障害者センター
- ▶ 視覚障害者センター
- ▶ ふれあい教育センター

⑤ 連携（各相談会）

- ▶ 巡回相談
- ▶ 幼児発達相談会
- ▶ 就学相談会



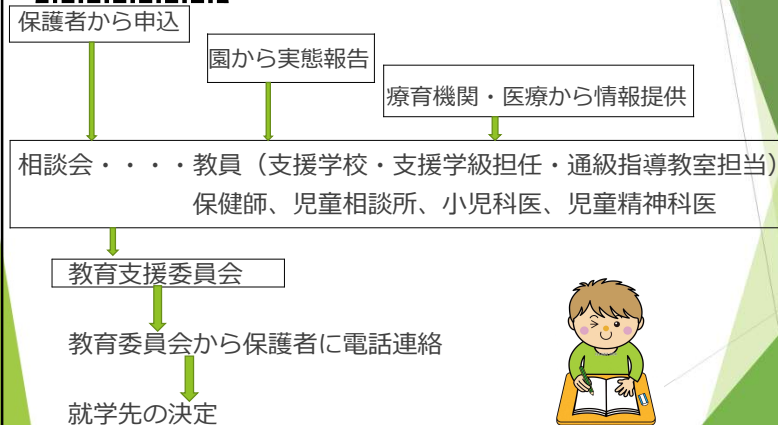
巡回相談（通級指導教室 幼稚部）

- ・ 目的 言語障害・聴覚障害・発達障害等を発見し、
本児の良いタイミングで
適切な支援の機会が得られるように支援する
- ・ 対象地域 下関市内幼稚園・保育園・こども園
- ・ 方法 各園から「巡回相談申込書」で申込
担当者が園に出向き、個別面接・検査を実施
面接終了後 園に報告
「巡回相談結果報告」を発送

5歳児相談会

- ▶ 保護者アンケート
- ▶ 園訪問（通級指導教室担当・支援学級担任＋保健師）
- ▶ 相談会（小児科医・心理士）
- ▶ 療育につなぐ 保護者にアドバイス 園にアドバイス

就学相談会（下関市教育委員会主催）



就学相談にあたって

- ▶ 「個別の教育支援計画」作成にあたって
 - ▶ 保護者の支援学級・支援学校参観の同行
 - ▶ 必要に応じて就学先の学校と連絡
 - ▶ 校区内の園の巡回相談時、より丁寧な対応が必要な年長児は、校内特別支援教育コーディネーターと連携
 - ▶ 就学後、通級を継続する場合、小学校担当と面接
- 

就学に向けて

小学生から話を聞く

学校探検

絵本を利用して、
1年生になることが
楽しみになるように

学校生活の見通しが
もてるように



3. 検査による実態把握

- ▶ 理解語彙 絵画語彙発達検査 PVT-R
- ▶ 言語全体 ITPA
LCSA
質問－応答関係検査
- ▶ 聴力 聴力検査
- ▶ 全体発達 田中ビネー 遠城寺 新版K式
- ▶ 発達の偏り WISC-Ⅲ, WISC-Ⅳ
K-ABC (同時処理と継時処理)
- ▶ 構音 構音検査
鼻息鏡

4. 観察による実態把握

- 言語発達 自由会話、語彙量、発話量
話の筋道、応答の合理性、表現の豊かさ・幼稚さ
ことばを関係づける力
- 聴力 聴覚記憶力
- 構音 単音節レベル構音
聴覚的弁別
発話器官の機能
鼻漏出音 被刺激性
- 吃症状 単語レベル、文レベル、音読レベル、会話レベル
語頭、語中、文頭、文中、
母音
自発的発話、質問に返答場面、遊び・活動の中で



多方面から観察

- ▶ 語想起
- ▶ 音韻認識
- ▶ 目と手の協応
- ▶ 空間認知
- ▶ コミュニケーション能力 やりとり、共感
- ▶ 全体的発達
- ▶ 発達の偏り
- ▶ 情緒の安定
- ▶ 運動面 粗大運動、微細運動
- ▶ 環境の適応 場面の慣れ具合、過敏性、
- ▶ 態度 緊張度、不安度、反応、姿勢、発語意欲、視線
場に応じた反応、不規則な発言や不自然な体の動き



5. 指導方針を立てるに当たって

子どもを知ろう・・・記録から

背景を知ること、指導すること
配慮すること
支援することが わかってくる



※情報の分類・整理

ストロングポイント

記録 その1

▶ 子どもの様子が思い浮かべられる記録

子どもの課題

言語理解	言語表現	発音	聴力
傾聴態度	聴覚記憶力	弁別力	
聞く力	待つ力	見る力	
模倣力			
発達			
表情	視線	態度	
器用さ	運動面	粗大運動	微細運動
親子関係			
他者との関係のとり方			

記録 その2

好きなもの・好きなこと・夢中になること・目が輝くこと
エピソード等



その子どもを表す象徴的なもの

・・・マイナス面ではなく・・・

【子どもの動き・視線・発語の全てを観察】

・・・指導に取り組むときのヒントがある
〈来室から帰りまで〉

指導をどうする？

▶ 全体像を見る

何が必要？→何の力を付けたら生活が豊かになるか

▶ 子どもが幸せになる目標

▶ 子どもにとって

充実感・達成感が味わえる

思いっきり自分を出せる

ちょっとがんばってみたい気持ちになれる



そのために 丁寧なかかわりが必要

丁寧なかかわり・・・個別だからこそできるところも

- ・ 行動分析
- ・ 25%ルール
- ・ 「たのしいな♡」「うれしいな♡」「やったー♡」「できた♡」の経験。
- ・ 「充実感」「達成感」「満足感」「自己肯定感」「自己有能感」
- ・ 「一緒に」「交代」「共感」の経験
- ・ 具体的場面で具体的適切な行動・具体的適切な言語
- ・ 保護者とも可能な範囲で共有できたらいい♡

指導では

何を求めて指導→豊かな生活

- ◎頑張ってみたいなと思える気持ちをもてること
- ◎できないから通級と考える
- ◎本人の満足感・達成感を感じる→それが次へとつながること
 - ・発音指導をして発音が改善され友達や先生に伝わる嬉しさが増えた
 - ・吃音が気になって話すことを躊躇していたが、症状に関係なくおしゃべりが好きになり、友達や先生にたくさん関わりたくなった
 - ・落ち着いて行動する経験ができて、そのときの気持ちよさをかんじることができた。
 - ・言動を認められた。



〈特効薬があるわけではない→風邪薬・解熱剤みたいなものはないよ〉

実際の指導

～フルーツタワー～

フルーツボードの上にフルーツを立てていきます。
全部並んだら 次のボードをその上に重ねていきます。

絵のマッチングや
手指の巧緻性や注意力、
集中力を
養うことができます。

- ・発音指導
- ・果物の名称
など・・・

実際の指導

～ペットボトルキャップのマッチング～

手作り教材です。
キャップに貼られたシールと
ケースに貼られたシールの
同じ場所を見つける
ゲームです



マッチング
発音指導 など…

実際の指導

～コップ重ね～

積んだり、重ねたり、
壊したりして遊びます。

色や大きさの違いの認識
力を高めます。

- ・色のマッチング
- ・大小の概念
- ・一緒に、交互に、順番など
コミュニケーションスキルを 高める。 など…

実際の指導

～ウッドゲームいちごケーキ～

真っ白なケーキの上に
イチゴやろうそくを
デコレーションする
ゲームです。

- 数唱
- 数概念
- こっこ遊び お誕生会 など…
- ビジョントレーニング など…

実際の指導

～おつきさまバランスゲーム～

おつきさまに
様々な形のブロックを
積んで
バランス遊びをします。

- 様々な勝敗の経験
- 仲間集め（同じ色、同じ大きさ）
- 箱の決まった場所に片付け など…

6 事例



事例 1

大きいのはどれ？
小さいのはどれ？
(大小概念)

〇と〇と〇を
とって
(ワーキング
メモリー)

お水の中を泳
ぐのはどれ？
(用途理解)

代わりばんこに
入れよう
(他者意識)

年少

どうぞ
ありがとう
(コミュニ
ケーション)

年少

何の形かな？
(形の認識)

〇こ
ちょうだい
(数概念)

事例 2

構音指導

1～2歳	バ行、パ行、マ行、 〔 破裂音 〕	母音 〔 両唇音 〕
2歳～3歳	タテオダデ、ナニヌネノ、カクコガクゴ 〔 舌先を使う音 → 奥舌を使う音 〕	
3歳～4歳	ハ行	
4歳～5歳	サ行、ザ行、〔 隙間を作って作る音 〕 ラ行、ツ	

弁別 ・いろいろな音の中から目的音を聞き出す。
・正誤の音を弁別する（単音節、単語、文中）

音作り 子音を正しく出す

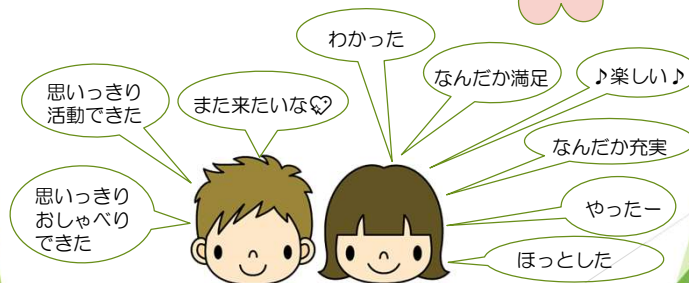
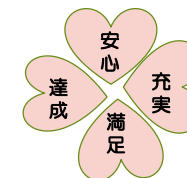
構音 単音節

→ 単語〔無意味語（語頭→語尾→語中）〕
→ 有意語（語頭→語尾→語中）
→ 文
→ 会話

被刺激性

キーワード

7 通級指導教室幼稚園担当者として
大切にしていること
（子どもにとって）



私達ができること

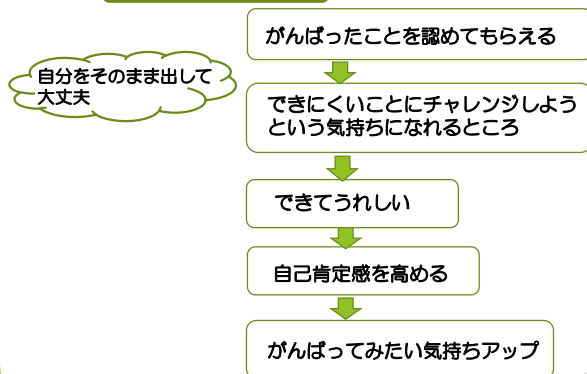
(*^o^*) 子どもの安心した成功体験につなぐ



- ▶ 子どもができる方法で思ったことを表現できるように工夫する。
- ▶ 子どもにわかりやすいコミュニケーション手段で伝える。
（絵・写真・物）
- ▶ 子どもにわかりやすい方法でいつからいつまでなのか、次に何があるのかを示す。
- ▶ 何をしたいのかわからない時間を減らす、子どもができる課題を用意する。
- ▶ 不快な感覚に気付く。不快な刺激を遠ざける。

子供にとっての通級指導教室は

♥ 楽しく通級 ♥



どんな担当者でいたい？

- ▶ こどもの成長を見つけられる担当者
- ▶ 子どもと共に楽しむことができる担当者
- ▶ 保護者も含めたワンチームでありたい



8 おわりに



教育内容に関する理念《全難言協》

子どもを尊重し、
豊かな人格の形成を目的に
保護者や子どもとの合意と、
関係所との連携を大切にしながら、
子どもとともに創造する
教育を目指そう



教育条件に関する理念《全難言協》

- ▶ 身近なところで、
- ▶ 適切な質の高い教育を
- ▶ 負担がかからずに、
- ▶ 自由意志で受けられるような
教育を目指そう



参考文献等

- ▶ 「全難言テキスト」全国難聴言語障害教育公立学校協議会
- ▶ 「研修ガイド」下関市通級指導教室幼稚部担当研修会
- ▶ 中川信子先生著書
- ▶ 岩永竜一郎先生著書・講演資料
- ▶ 阿部利彦先生著書・講演資料
- ▶ 松岡勝彦先生講演資料
- ▶ 本田秀夫先生著書
- ▶ 下関市こども発達センター臨床心理士山口真理子講演資料



協力していただいた先生方

下関市教育委員会 ガイダンスアドバイザー 田中隆司
下関市内通級指導教室幼稚部担当者

特別支援

- と 取組には
- く 工夫がいっぱい
- ベ ベターな
- つ つながりの中で
- し 真剣に目の前の子どもをみつめ
- え 笑顔で対応
- ん んーとふんばって進んでいきたい



通級

- つ つながりが
- う 嬉しくなる
- きゅ きゅっと気持ちが高まる
- う うきうきする



ご清聴ありがとうございました



😊 が

明日からの指導で大事にしたいことは

A rectangular box with a green border and a green line on the left side, intended for writing a goal.

今日のつばやきいろいろ

A large, irregular, cloud-like shape with a green outline, intended for drawing or writing about the bird.